

# 医療費適正化にご協力ください!

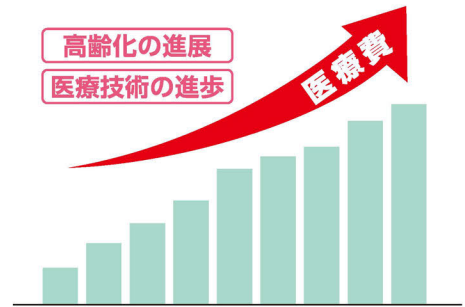
## 国民皆保険の持続可能性に黄色信号!



日本には誰もが安心して医療が受けられる国民皆保険制度があります。しかし、医療費の増加と現役世代の減少により、このままでは現在の医療保険制度を維持していくことが困難な状況です。

〈患者1人あたりの医療費〉

高齢化の進展  
医療技術の進歩



## 鍵になるのが「医療費適正化」です。

みんなが安心して医療を受けられる制度を維持するためには、医療費適正化を図ることが重要です。医療費適正化は、単に医療費を抑制することではなく、必要な医療を確保しつつ、医療の効率化を図ることで医療費の上昇を抑えていくための取り組みです。未来を生きる子どもたちの安全・安心のために、医療費適正化にご協力ください。

## クイズに挑戦して、医療費適正化への理解を深めよう!

### 医療費適正化 ○×クイズ



#### 第1問

子どもに熱が出たが、医療費の節約のため、病院への受診はできるだけ控えるようにする。

#### 第2問

ジェネリック医薬品は、先発医薬品に比べ、安いが品質が劣るので、使わない方がよい。

#### 第3問

お薬手帳は、どのように役立っているかはよく分からないが、調剤薬局には必ず持って行く。

### ○×クイズ こたえ

クイズに答えて、医療費適正化への理解を深めましょう!



#### 第1問

医療費適正化の趣旨は、医療費をむやみに抑制することではなく、必要な医療を効率的に提供・利用することにあります。受診控えが重大な病気につながる恐れもあります。必要な受診は控えることなく、適切に医療機関を利用しましょう。

(こたえ: ×)

#### 第2問

ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同じ有効成分で品質も安全性も同等です。価格が安いだけでなく、飲みやすい形や大きさに改良された薬がたくさんあります。医療費適正化のために、ジェネリック医薬品を使ってみませんか。

(こたえ: ×)

#### 第3問

お薬手帳は、処方された薬の名前や飲む量、個数などの記録を残すための手帳です。この手帳により、医師、薬剤師が患者の薬歴を把握でき、薬の重複やよくない飲み合わせを未然に防止できます。窓口負担が安くなるケースもあるので、医療機関を受診する際は必ず持参しましょう。

(こたえ: ○)